



Japan Yunnan
Friendship Association

彩雲の南

創刊号

編集・発行

日本雲南聯誼協会事務局

〒193-0834 東京都八王子市東浅川町 533-7

TEL(0426)67-1979, FAX(0426)68-3318

http://www.soyi.co.jp/jyfa

2000年7月19日発行

日本雲南聯誼協会設立大会盛大に開催

∞ ∞ ∞ 聯誼協会設立までの経緯 ∞ ∞ ∞

雲南省昆明出身の初鹿野会長は12年前に来日し、日本人の男性と結婚、現在八王子で家族と暮らしている。今年、雲南省府から海外「聯誼」会の理事として任命され、数々の行事に参加してきた。その頃から国際間の交流が非常に重要な事を身をもって感じ、日本と雲南の友好の架橋となる団体をつくることに尽力を注いできた。と同時に個人レベルでは、農業栽培技術指導や貧困児童に対する資金援助、中国から来た小学生への通訳ボランティアも行っている。

本協会の設立は長年の大きな夢であり、多くの方の期待から生まれた結果と受け止め、文化・経済の交流と中国貧困児童教育支援を柱に活動を行うとの力強い決意がみなぎる。魅力のある雲南をもっと多くの方に知っていただける様、今後努力をしていく協会に、皆様の一層のご協力をお願いする。



初鹿野恵蘭会長の挨拶(左)、議長を務めていただいた顧問の小山久子さん(右)

∞ ∞ ∞ ∞ ∞ 設立大会総会 ∞ ∞ ∞ ∞ ∞

6月24日、京王プラザホテル八王子において、日本と雲南の初めての友好交流団体『日本雲南聯誼協会』設立大会総会が90名もの賛同者を得て開催された。

中国大使館の周 宗碧文化部一等書記官、中国領事部の呉 剛様、張 俊明雲南省議員、湘南日中友好協会の岩崎 富久男会長から心温まる祝辞をいただいた事に深く感謝したい。また、小松碧さんからは雲南のスライドによる説明があり、雲南の良いアピールになった。

議事は小山久子議長により進行し、定款の承認、役員と事務局の紹介が行われた。事務局からは今後の活動予定と予算案の報告がなされ無事閉会した。



大勢の方が見守る中、設立総会が開かれた



一人一人の理事へ委嘱状を手渡す初鹿野会長

設立祝賀懇親会開催



来賓の挨拶を皮切りに多くの参加者で賑わった懇親会



早速会員の申し込みをする列席者



雲南省政府から寄贈された設立大会の祝旗を囲んで記念撮影



日本雲南聯誼協会役員（右から）

専務理事の杉谷 隆志 水墨画家、理事の遠藤 功 登記測量事務所代表取締役、板尾 暁自
板尾タイル代表取締役、戦 戈 創意総合研究所代表取締役、初鹿野 薫 日本電子計算(株)
グループマネージャー、秦 浩明 (株)むら井総本店海外事業部担当、西川 武通 (株)エスシステム専務
取締役、顧問の番場 巖 関西飛行協会専務理事、日端 健夫 日本電子計算(株)主任
懇親会のみ出席された方 秋田大学教育学部教授 理事の山田正行様

(有)楊企画代表取締役 理事の市川里福様

[当日残念ながら欠席された方]

顧問 戸泉 明 羽田空港管制官
理事 桂 正徳 積水化学工業(株)

[多忙につき途中退席された方]

小田原 真一 (株)日本エアシステム顧問
高津 勇次 (株)日本エアシステム昆明支店長
長井 克美 ワールドプリント(株)代表取締役



来賓のご挨拶



中国大使館文化部一等書記官
周 宗碧先生より温かい祝辞を
戴く



お祝いに駆け付けていただいた
町田貞之八王子市議会副議長



昆明市と姉妹都市の藤沢市 湘南
日中友好協会会長 岩崎富久男様



スライドで雲南について説明して
下さった 湘南日中友好協会 事務
局長 小松 碧様



昨年のミス八王子 山本綾乃さんから花束を受け取る
張 俊明雲南省議員 左は司会の水野洋子



事務局員の顔ぶれ(右より)

永井事務局長、会計担当 中本 大橋、書記担当 佐野、事務担当 矢野、公報担当 水野 藤田

<ご協力者> (敬称略、順不同)

高橋真、宋紅霞、徐静波、小澤幸雄、前畑由利、池田章子、近藤香子、近藤久子、鈴木恭子、鈴木修一、小幡容子、大橋文江、劉言心、張援軍、山本綾乃、若原茂子、百瀬千枝子 以上は、設立大会開催に多くのご協力を戴いた方々です。紙面を借りて感謝申し上げます。

会や踊りにぎやかになった懇親会



阿 古拉さんによる
横笛の素晴らしい演奏



雲南出身の楊 林梅さんによる
華麗な民族舞踊



楽しい手品を披露された
初鹿野静夫様



'99年ミス八王子 山本綾乃さんは
優雅な日本舞踊を披露



立食パーティー形式で懇親会を楽しんでいた



シンボルマークの考案者 杉谷隆志専務理事



中国の歌『大海は故郷』を熱唱する参加者

シンボルマークの説明(表紙に掲載のマーク)

雲南の“Y”, 日本の“日”を組み合わせたもの。“Y”は、樹木のイメージであり、その片側25枚の葉は雲南省内の少数民族の数を示す。マークを逆さにすると“春”とも読め、常春雲南の風土を意味する。また、この中にはYOUの字が隠されていて、皆で参加しようというメッセージを込めている。

中国貧困児童教育支援

雲南省昆明出身の初鹿野恵蘭会長は、5年前から故郷の貧困地帯の子供たちへの教育支援を続けています。きっかけは麗江の大地震をニュースで知った事で、苦勞して集めた義援金を現地の小学校へ寄付できた時、何にも代え難い満足感で一杯になったそうです。

親が他界したり病気の子供、孤児の子供、村が貧しい子供たち、と様々な理由によって教育を受けたくても受けられない子供が大勢いるのが中国での実状のようです。

今までに70名以上の子供への支援をして来ましたが、この協会の活動を通じて、より多くの方からの支援金で援助していきたいと考えております。出来る事なら、支援者の全員が直接子供たちと会える様になればと思いますが、当面は会長が責任をもって現地で支援金を手渡しさせていただき、支援者には報告書にてお知らせするつもりです。この会報にも、随時近況を報告する記事を載せる予定ですが何よりも雲南省へ行って、自分の目で現実を見てみる事が本当の支援活動なのではと思います。

現在、支援を受けている民族師範学校の生徒8名は来年卒業して教師になる予定です。(写真参照)

また、小山久子さん、桂正徳さん、塚本京子さん、劉左琴さん、山田正行さん、佐藤健一郎さん、以上の6名は昨年度の支援者の方々です。この中の何名かは、直接支援する学生に会いに行かれた方もいらっしゃいます。(写真参照) 友情支援として一口2,000円になっています。ご支援をよろしく願いいたします。

〈振込先〉住友銀行 高尾支店(普)426117

ウナンショウショウスウミンゾクジドウキキンカイ
(雲南省少数民族児童基金会)



支援を受ける紅河州民族師範学生



支援者と初めて対面する学生 '99.8

祝電の紹介

本協会の設立に際し沢山の方々より祝電を戴きました。一部をご紹介します。(順不同)
また、紙面をお借りして厚く感謝申し上げます。

・東京都議会議員 古賀 俊昭様

いずれの国でも子供は国の宝です。雲南省の子供たちの支援を通して日中両国の友好が一層促進されることを祈ります。

・八王子市市議会議長 町田 てるよし様

本日の会の成功と日本と雲南の掛橋となり、より一層友好が深まりますことを祈念致します。

・雲南省委書記 令狐安様

この度の協会設立に対し謹んで心よりお祝い申し上げます。雲南省は「緑の経済強省」「民族文化大省」になる様固い決意をしました。「一衣帯水」の隣国の日中両国は密接な交流が有り、貴協会が友好の架け橋となる事を心より望んでいます。交流活動の広範囲展開や商業誘致対外開放のために更に適した環境や条件を提供していきたいと思っております。

・雲南省政協副主席・雲南海外聯誼会長

江巴吉才様

雲南海外聯誼会の一同を代表して設立大会の開催を熱烈的にお祝い申し上げます。21世紀向け、日本と雲南とが色々な分野において、更なる交流と協力を促進され、友好的な交流を深めるものと信じております。我々両会が協力し、素晴らしい未来を作り上げる為に努力することを望んでおります。また大会のご成功を謹んでお祈り申し上げます。

・八王子市長 黒須 隆一様

・藤沢市長 山本 捷雄様

・八王子市議会議長 塚本 秀雄様

・米国カリフォルニア州中国雲南友好交流協会

会長 周順祥様

・徳宏州副州長 王 冲様

・雲南省府人大常委会副主任 王 義明様

・雲南省華僑連合協会主席 陳 碧雲様

・雲南省海外交流協会

・雲南省政府橋務辦公室

・昆明市政府外商投資辦公室所長 駱 曉林様

・北京中信貿易会社副社長 丁 建忠様

・雲南省府新聞事務所

・雲南省市場学会副会長

・雲南省光学学会会長 伍 明達様、秘書長様